

医学図書館情報コンセント設定マニュアル

2005 年 6 月 14 日

医学図書館

1 はじめに

医学図書館では、2 階軽読書室およびグループ学習室に情報コンセントを設けております。ご自身のノートパソコンを持ち込み、インターネットに接続することができます。

ご用意いただくもの

- ネットワーク (LAN) コネクタまたは LAN カードのついたパソコン
- LAN ケーブル (UTP ケーブル)
- 情報環境機構 教育用コンピュータシステムの利用コード (アカウント)。利用コードの取得については、情報環境機構 教育用コンピュータシステムの Web ページ <http://www.ipse.media.kyoto-u.ac.jp/getaccount.html> をご覧ください。

接続には、PPTP によるものと SSH ポートフォワードによるものがありますが、ご自身の環境に合わせてお選びください。

2 PPTP による接続

情報環境機構が 2005 年 6 月 1 日より試験運用をしている、PPTP(Microsoft Point to Point Tunneling Protocol) による接続サービスを利用します。このサービスについては、情報環境機構の Web ページ

<http://www.kuins.kyoto-u.ac.jp/announce/pptp-service.html>

を参照してください。

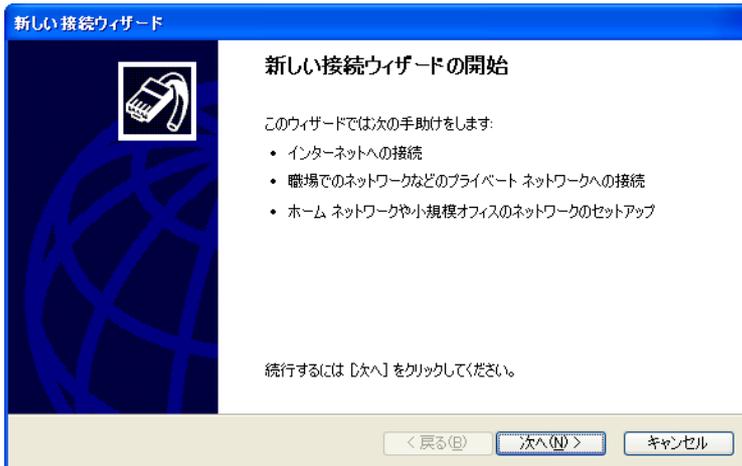
2.1 ネットワークの設定

2.1.1 Windows XP の場合

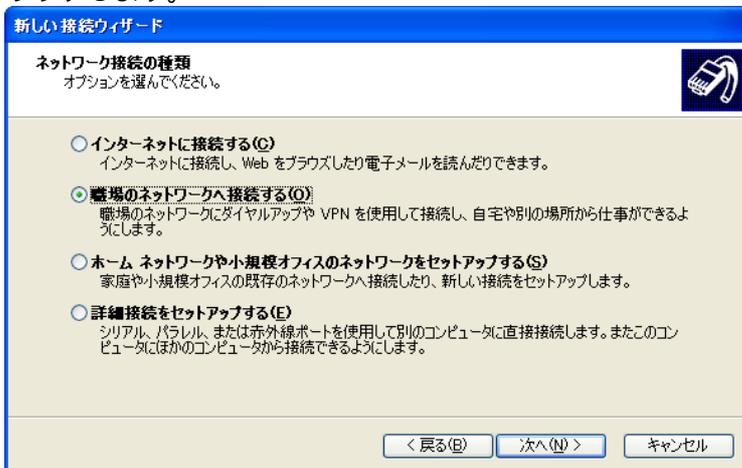
以下は、Microsoft Windows XP Professional Service Pack2 での説明です。

Windows の [スタート] メニューから、[設定]-[コントロールパネル] を選択します。次に、コントロールパネルの中で、[ネットワーク接続] を選択し、ダブルクリックします。さらに、「新しい接続ウィザード」をダブルクリックします。

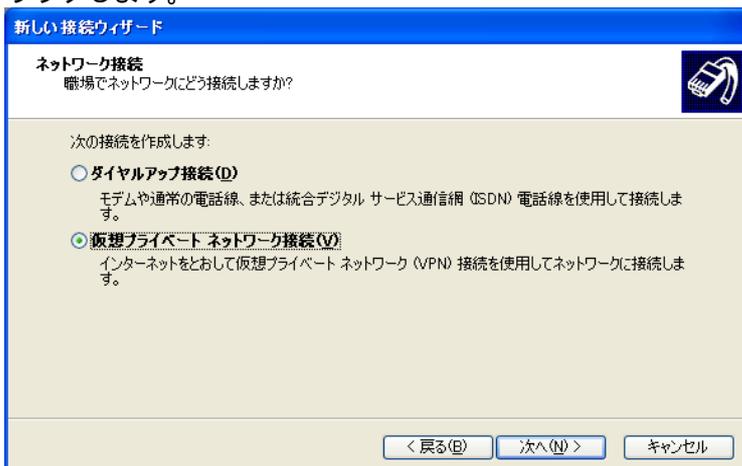
「新しい接続ウィザードの開始」が表示されたら、 をクリックします。



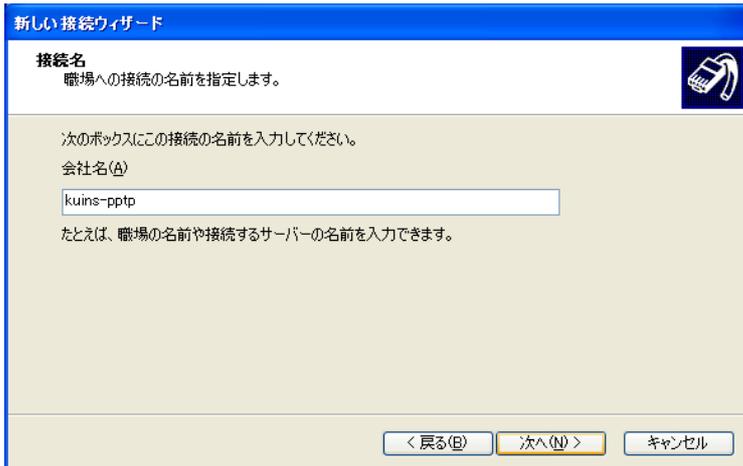
「ネットワーク接続の種類」では、「職場のネットワークへ接続する (O)」を選択し、**次へ (N)** をクリックします。



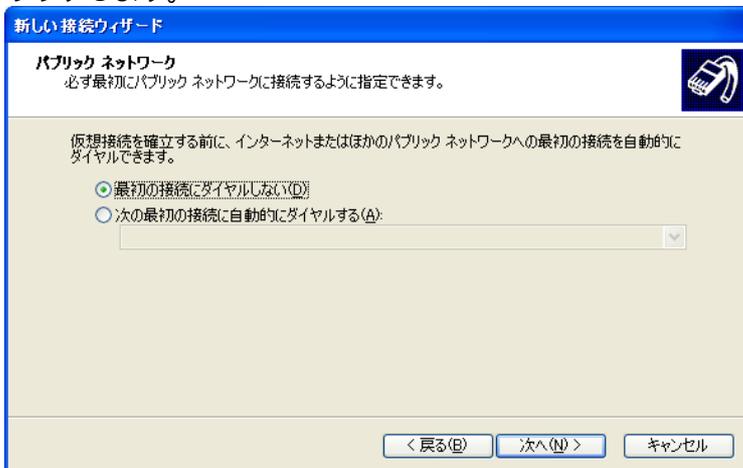
「ネットワーク接続」では、「仮想プライベート ネットワーク接続 (V)」を選択し、**次へ (N)** をクリックします。



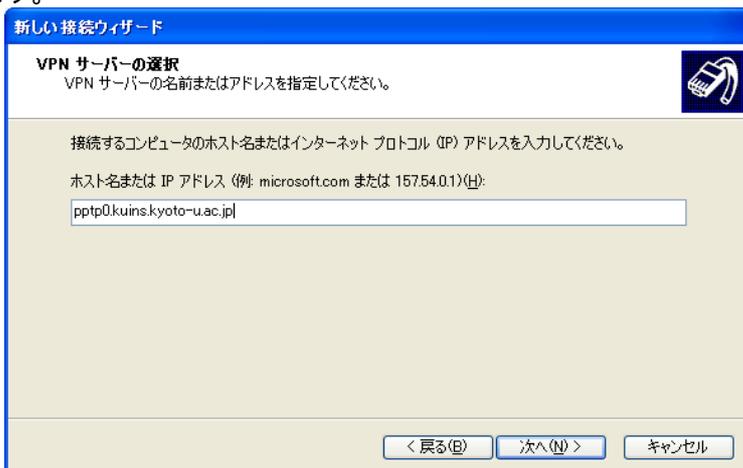
「接続名」を入力します。ここでは、“kuins-pptp”としました。**次へ (N)** をクリックします。



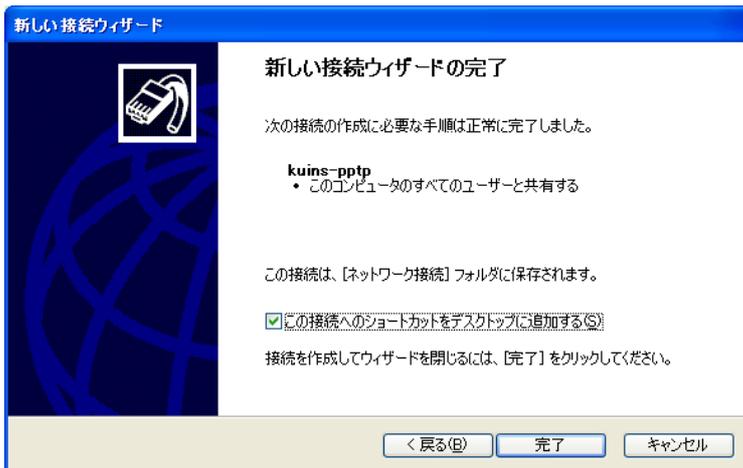
「パブリック ネットワーク」では、「最初の接続にダイヤルしない (D)」を選択し、**次へ (N)** をクリックします。



「VPN サーバーの選択」では、“pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp” と入力し、**次へ (N)** をクリックします。



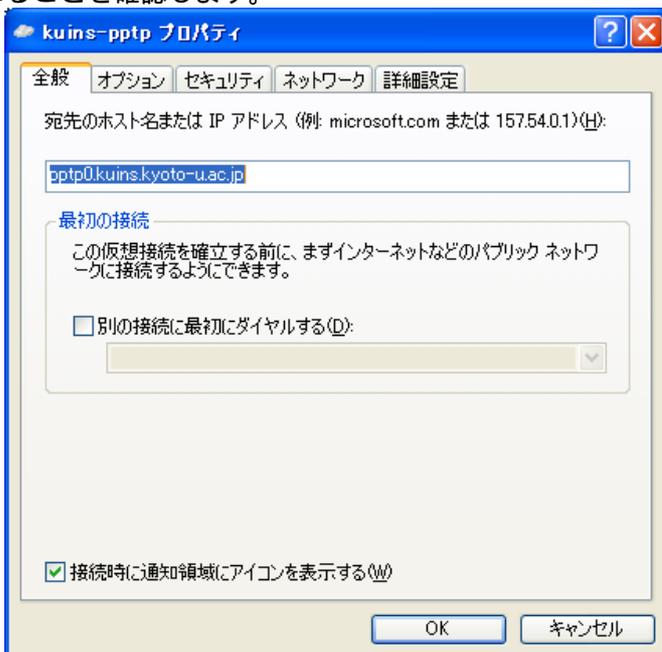
「新しい接続ウィザードの完了」が表示されたら、必要に応じて「この接続へのショートカットをデスクトップに追加する (S)」にチェックし、**完了** をクリックします。



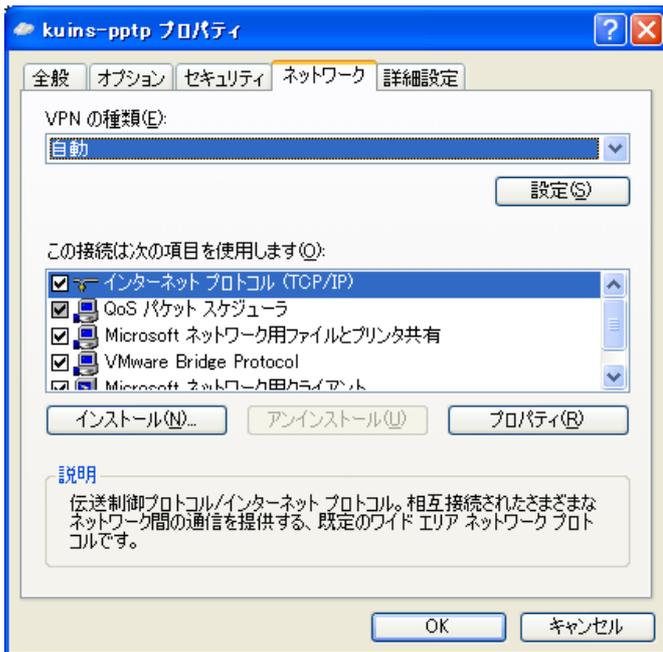
「kuins-pptp への接続」ウィンドウが表示されたら、「プロパティ」をクリックします。



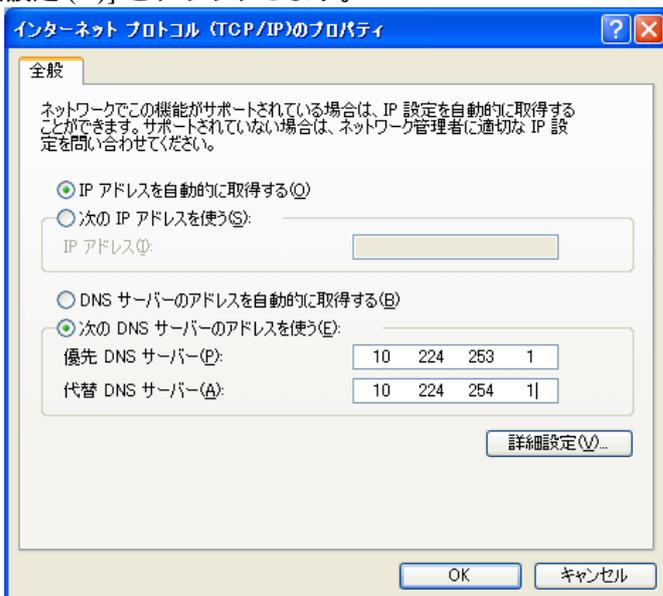
[全般] タブで、[宛先のホスト名または IP アドレス] の欄が “pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp” になっていることを確認します。



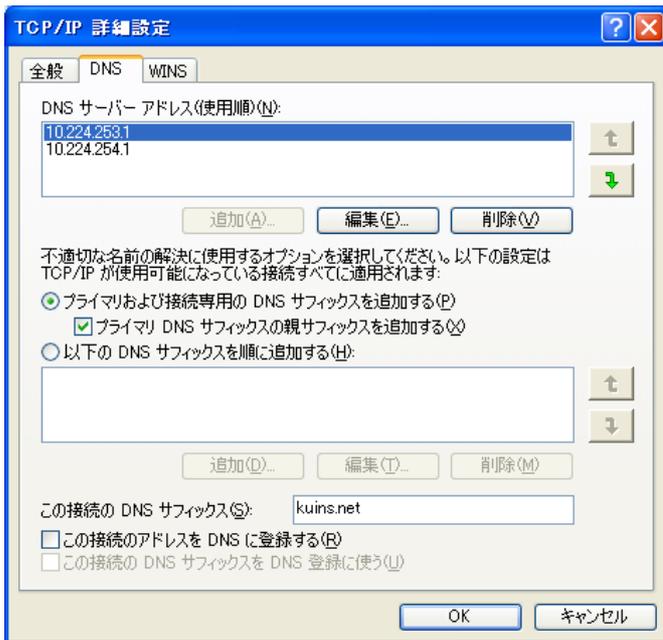
[ネットワーク] タブで、[VPN の種類] が [自動] になっていることを確認します。[この接続は次の項目を使用します (O)] の欄で、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選んで [プロパティ (R)] をクリックします。



[IP アドレスを自動的に取得する] と、[次の DNS サーバのアドレスを使う (E)] を選択して、[優先 DNS サーバ (P)] に “10.224.253.1” を、[代替 DNS サーバ (A)] に “10.224.254.1” を入力して [詳細設定 (V)] をクリックします。



[TCP/IP 詳細設定] のウィンドウで [DNS] のタブを選択して、[DNS サーバアドレス (使用順) (N)] の欄が “10.224.253.1” と “10.224.254.1” になっていることを確認してください。また、[プライマリおよび接続専用の DNS サフィックスを追加する (P)] と [プライマリ DNS サフィックスの親サフィックスを追加する (X)] を選択して、[この接続の DNS サフィックス (S)] の欄に “kuins.net” を入力して、[OK] をクリックします。



[インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティのウィンドウでの [全般] タブの画面の、[OK] をクリックします。さらに、上で作成した接続のプロパティのウィンドウで [OK] をクリックします。

[マイコンピュータ] [コントロールパネル] [ネットワーク接続] で、上で作成した接続をダブルクリックします。

[接続] のウィンドウで、[ユーザ名 (U):] と [パスワード (P):] の欄に、教育用計算機システムの利用コードとパスワードを入力し、[接続 (C)] をクリックします。必要に応じて [次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する (S)] にチェックを入れ、[このユーザーのみ (N)] か、または [このコンピュータを使うすべてのユーザー (A)] を選択してください。



すると、”pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp に接続中”と表示されたウィンドウが表示されます。続いて、ウィンドウの表示が”ユーザ名とパスワードを検証中...”に変わります。接続が正常の場合、タスクバーに VPN 接続用のアイコンが表示されます。これで接続完了です。



接続を終了するには、タスクバーの VPN 接続用アイコンをダブルクリックし、接続状態を表す

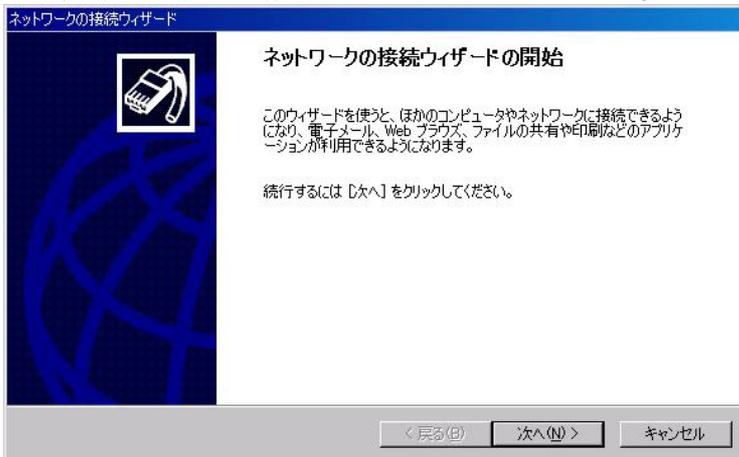
ウィンドウで [切断 (D)] ボタンをクリックします。



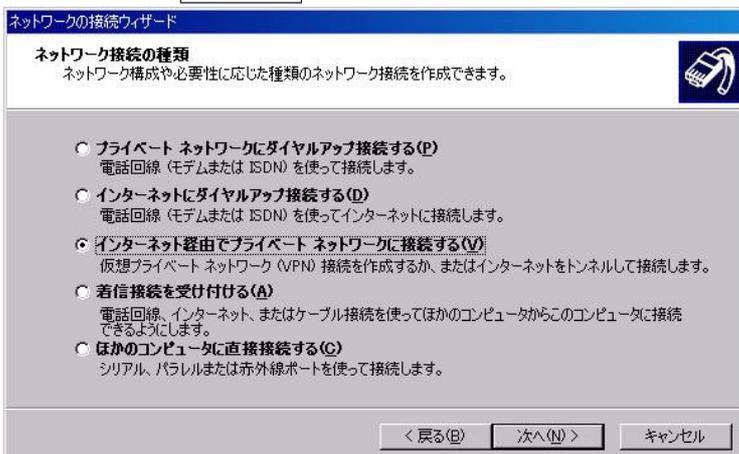
2.1.2 Windows2000 の場合

以下は、Microsoft Windows 2000 Professional Service Pack 4 での説明です。

Windows の [スタート] メニューから、[設定]-[コントロールパネル] を選択します。次に、コントロールパネルの中で、「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択し、ダブルクリックします。さらに、「新しい接続の作成」をダブルクリックします。



「ネットワーク接続の種類」では、「インターネット経由でプライベート ネットワークに接続する (V)」を選択し、**次へ (N)** をクリックします。



「パブリック ネットワーク」が表示されたら、「最初の接続にダイヤルしない (D)」を選択し、**次へ (N)** をクリックします。

「接続先のアドレス」では、“pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp” と入力し、**次へ (N)** をクリックします。

ネットワークの接続ウィザード

接続先のアドレス
接続先の名前とアドレスを指定してください。

接続しているコンピュータ、またはネットワークのホスト名、または IP アドレスを入力してください。

ホスト名または IP アドレス (例: microsoft.com または 123.45.6.78)(H):
pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

「接続の利用範囲」が表示されたら、「すべてのユーザ (F)」または「自分のみ (O)」のどちらかを選択し、**次へ (N)** をクリックします。

ネットワークの接続ウィザード

接続の利用範囲
新しい接続をすべてのユーザ用、または自分専用に指定できます。

この接続をすべてのユーザ用または自分専用に指定できます。自分専用のプロファイルに格納した接続は、あなたがログオンしたときだけ利用できます。

この接続を利用できるユーザを指定してください:

- すべてのユーザ (F)
- 自分のみ (O)

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

「ネットワークの接続ウィザードの完了」が表示されたら、必要に応じて「ショートカットをデスクトップに追加する (S)」にチェックし、**完了** をクリックします。

ネットワークの接続ウィザード

ネットワークの接続ウィザードの完了

この接続に付ける名前を入力してください (I):
kuins-pptp

この接続を作成してネットワークとダイヤルアップ接続フォルダに保存するには、[完了] をクリックしてください。

この接続をネットワークとダイヤルアップ接続フォルダで編集するには、接続を選択し、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックしてください。

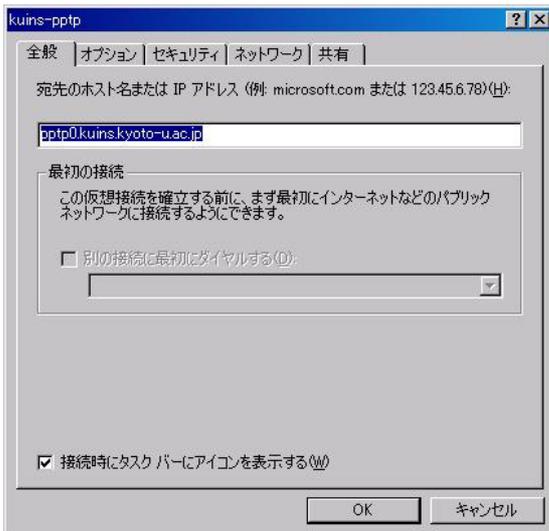
ショートカットをデスクトップに追加する (S)

< 戻る (B) 完了 キャンセル

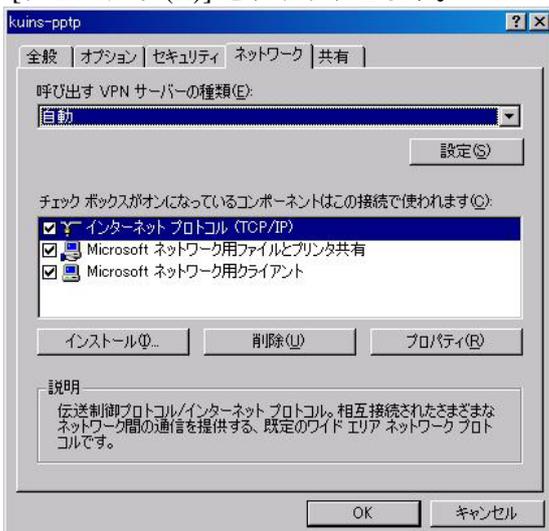
「kuins-pptp への接続」ウィンドウが表示されたら、「プロパティ」をクリックします。



[全般] タブで、[宛先のホスト名または IP アドレス] の欄が “pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp” になっていることを確認します。



[ネットワーク] タブで、[呼び出す VPN サーバーの種類] が [自動] になっていることを確認します。[この接続は次の項目を使用します (O)] の欄で、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選んで [プロパティ (R)] をクリックします。



[IP アドレスを自動的に取得する (O)] と、[次の DNS サーバーのアドレスを使う (E)] を選択して、[優先 DNS サーバ (P)] に “10.224.253.1” を [代替 DNS サーバ (A)] に “10.224.254.1” を入力して [詳細設定 (V)] をクリックします。



[TCP/IP 詳細設定] のウィンドウで [DNS] のタブを選択して、[DNS サーバーアドレス (使用順) (N)] の欄に “10.224.253.1” と “10.224.254.1” になっていることを確認して、[プライマリおよび接続専用の DNS サフィックスを追加する (P)] と [プライマリ DNS サフィックスの親サフィックスを追加する (X)] を選択して、[この接続の DNS サフィックス (S)] の欄に “kuins.net” を入力して、[OK] をクリックします。



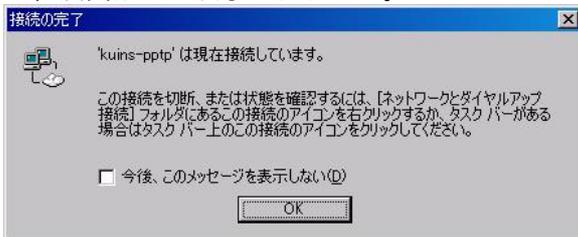
[インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ] のウィンドウでの [全般] タブの画面の、[OK] をクリックします。さらに、上で作成した接続のプロパティのウィンドウ [OK] をクリックします。

[マイコンピュータ] [コントロールパネル] [ネットワークとダイヤルアップ接続] で、上で作成した接続をダブルクリックします。

[接続] のウィンドウで、[ユーザ名 (U):] と [パスワード (P):] の欄に、教育用計算機システムの利用コードとパスワードを入力し、[接続 (C)] をクリックします。必要に応じて [パスワードを保存する (S)] にチェックを入れてください。



すると、”pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp に接続中”と表示されたウィンドウが表示されます。続いて、ウィンドウの表示が”ユーザ名とパスワードを検証中...”に変わります。「接続の完了」ウィンドウが表示されますが、[今後、このメッセージを表示しない(D)] にチェックを入れ **OK** をクリックすると、次回からは表示されません。



接続が正常の場合、タスクバーに VPN 接続用のアイコンが表示されます。これで接続完了です。



接続を終了するには、タスクバーの VPN 接続用アイコンをダブルクリックし、接続状態を表すウィンドウで [切断(D)] ボタンをクリックします。



2.1.3 MacOS X 10.2 以降の場合

以下は、MacOS X 10.3.9 の場合です。

「アプリケーション」の「インターネット接続」を起動してください。パネルに“VPN”があればそれをクリック、なければ「ファイル」メニューから「新規 VPN 接続...」を選択します。



「お使いのコンピュータは VPN 接続を行うように設定する必要があります。」というダイアログが表示されます。「PPTP」を選択し、「続ける」をクリックします。



「インターネット接続」のパネルに「VPN(PPTP)」が現われますので、「サーバアドレス:」に、“pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp”と入力します。

[アカウント名:] と [パスワード:] の欄に、教育用計算機システムの利用コードとパスワードを入力し、「接続」をクリックします。

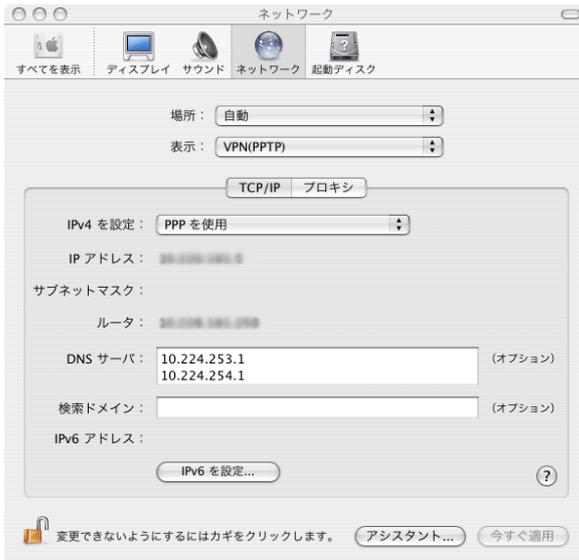


接続が成功すると、パネルの下の方に「状況: ***.***.***.***に接続しました」と表示され、接続時間が表示されます。これ以降の通信はすべて VPN 経由となります。VPN 接続を終了する場合は、「接続解除」をクリックします。

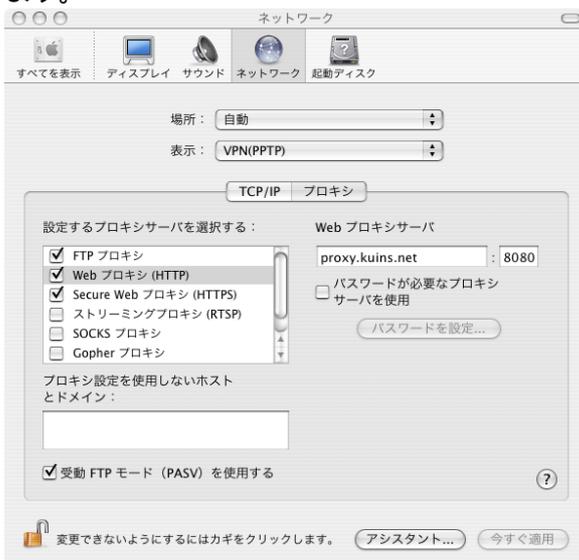


プロキシサーバの設定 「アップルメニュー」から「システム環境設定」を選択します。「システム環境設定」画面で、ツールバーの「ネットワーク」ボタンをクリックします。「表示:」から「VPN(PPTP)」を選択します(環境によって異なる場合があります)。

[TCP/IP] が選択されていることを確認し、DNS サーバの欄に、“10.224.253.1”と“10.224.254.1”を入力してください。



さらに、[プロキシ]を選択し、「FTP プロキシ」「Web プロキシ (HTTP)」「Secure Web プロキシ (HTTP)」それぞれに、“proxy.kuins.net : 8080”を設定します。そして「今すぐ適用」をクリックします。



終了方法 「インターネット接続」を終了すると、「閉じる前に、この設定の変更を保存しますか?」というダイアログが表示され、名前が入力が促されます。「kuins-pptp」など適当な名前をつけて、「保存」をクリックしてください。



次回以降は、「インターネット接続」で VPN を選択した際にすぐ接続できるようになります。



2.2 Web ブラウザの設定

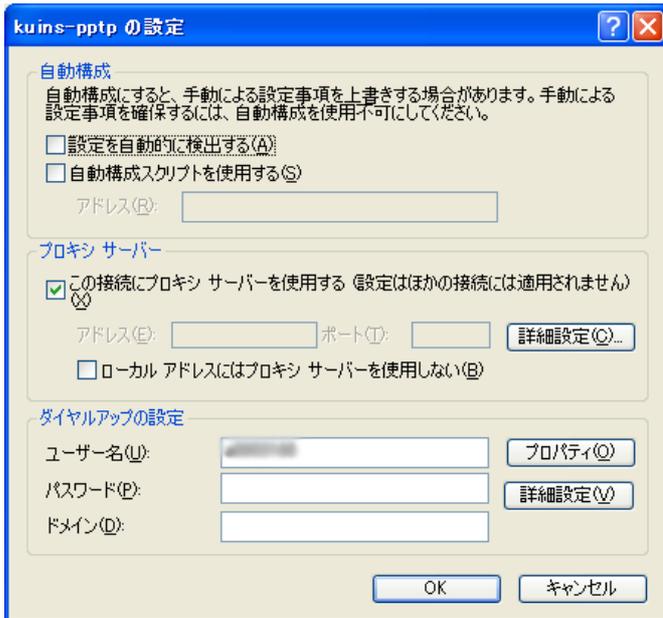
学内サーバに接続するだけでしたら、プロキシサーバの設定は必要ありませんが、学外のサイトへ接続する場合には、設定が必要となります。

2.2.1 Windows XP, Windows 2000 共通

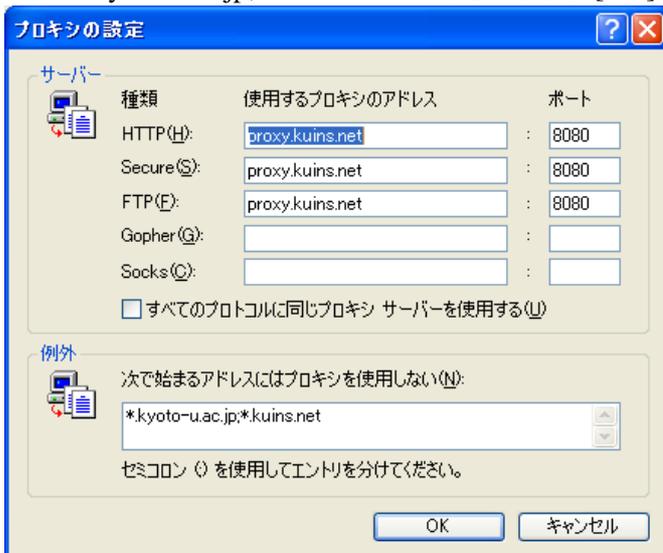
Internet Explorer の場合 Internet Explorer の [ツール] メニューから [インターネットオプション] を選択します。[接続] タブをクリックし、「ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定 (N)」に「kuins-pptp」があるのを確認し、**設定 (S)** ボタンをクリックします。



「kuins-pptp の設定」ウィンドウで、プロキシ サーバーの項目で「この接続にプロキシ サーバーを使用する」にチェックを入れ、**詳細設定 (C)** をクリックします。



“HTTP(H)”, “Secure(S)”, “FTP(F)” に、それぞれ “proxy.kuins.net : 8080” を設定します。「例外」には、“*.kyoto-u.ac.jp;*.kuins.net” と入力します。[OK] を 3 回クリックし、設定を保存します。



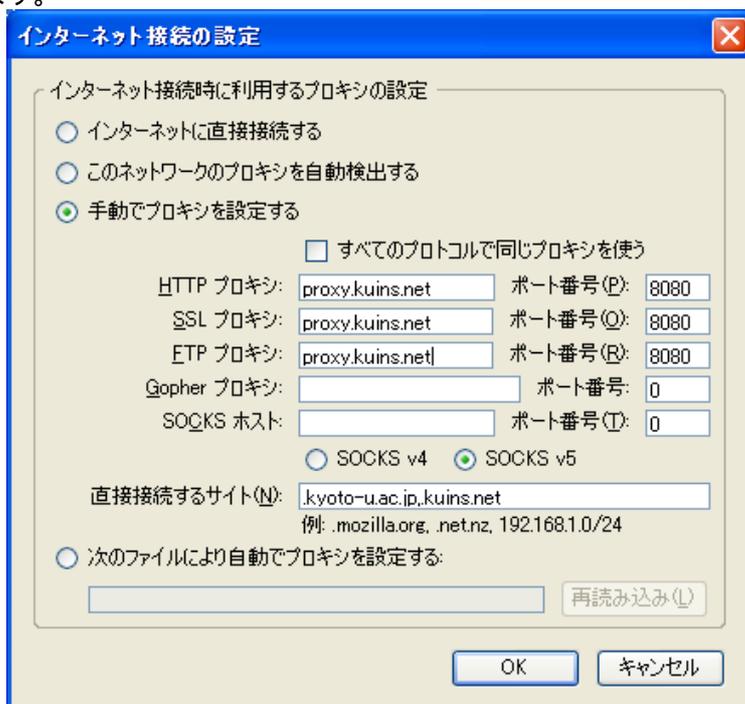
Firefox の場合 メニューバーの [ツール] から [オプション] を選びます。



「オプション」ウィンドウで、「全般」欄の「接続設定」を選びます。「手動でプロキシを設定する」にチェックを入れ、プロキシ設定情報を入力します。

“HTTP プロキシ”, “SSL プロキシ”, “FTP プロキシ” に、それぞれ “proxy.kuins.net”、ポート番

号には、“8080”を設定します。「直接接続するサイト」には、“.kyoto-u.ac.jp,.kuins.net”と入力します。



OK ボタンをクリックします。

2.2.2 MacOS X

「ネットワークの設定」においてプロキシサーバの設定を行ないましたが、お使いのブラウザによっては、ブラウザ側でもプロキシの設定が必要となる場合があります。

3 SSH ポートフォワードによる接続

接続には、SSH のポートフォワードという機能を実現するソフトをパソコンにインストールする必要があります。ここでは、“PortForwarder” というソフトウェアを例に説明します。このソフトは、

<http://www.fuji-climb.org/pf/JP/>

からダウンロードします。あるいは、医学図書館で用意してあります CD-ROM にも収められています。

このマニュアルは下記の環境で書かれています。バージョン等の差異により若干デザインなどに違いが生じることがありますので、ご注意ください。

パソコンの OS： Microsoft WindowsXP Professional SP2

Web ブラウザ： Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2 および Mozilla Firefox 1.0.4

SSH ポートフォワード用ソフト： PortForwarder 2.5.0

Macintosh の場合は、3.5 章にて説明します。

3.1 PortForwarder のインストール

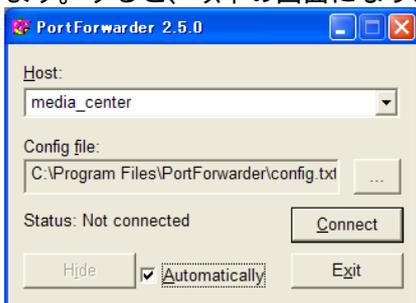
まず、ダウンロードした (もしくは CD-ROM 内の) “PortForwarder-2.5.0.zip” を展開します (zip 形式のファイルを展開するソフトが必要です)。展開先はここでは、C:\Program Files\PortForwarder にします。

同じフォルダ内に、メモ帳などで “config.txt” というファイル名で設定ファイルを作成します。config.txt の内容は、

```
Host media_center
  HostName forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp
  User aXXXXXXXX
  LocalForward 9130 www-cache.kuins.kyoto-u.ac.jp:8080
  Compression yes
```

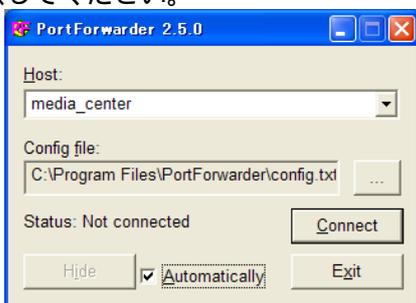
としてください。aXXXXXXXX の部分は、学術情報メディアセンター教育用計算機システムの利用コード (アカウント) です。

“config.txt” を作成したら、C:\Program Files\PortForwarder\PortForwarder.exe を実行します。すると、以下の画面になります。



“Config File:” 欄の  をクリックして、configuration ファイルとして config.txt を選択します。

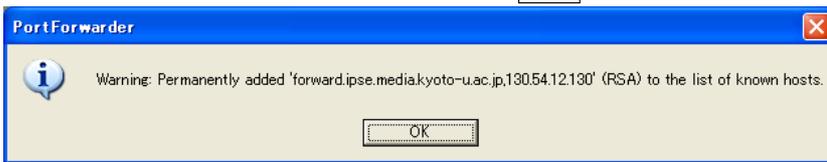
“Host:” 欄に、“media_center” と入力するか、プルダウンメニューより “media_center” を選択してください。



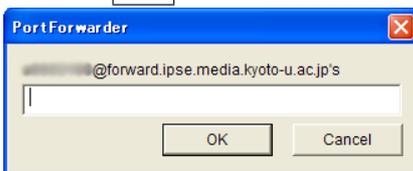
初めて接続する場合には、以下のようなメッセージが表示されますので、**はい (Y)** をクリックしてください。



次に、以下のメッセージが表示されたら、**OK** をクリックします (初回のみ)。



configuration ファイルで設定したユーザ ID に対するパスワードが要求されるので、パスワードを入力し、**OK** をクリックします。



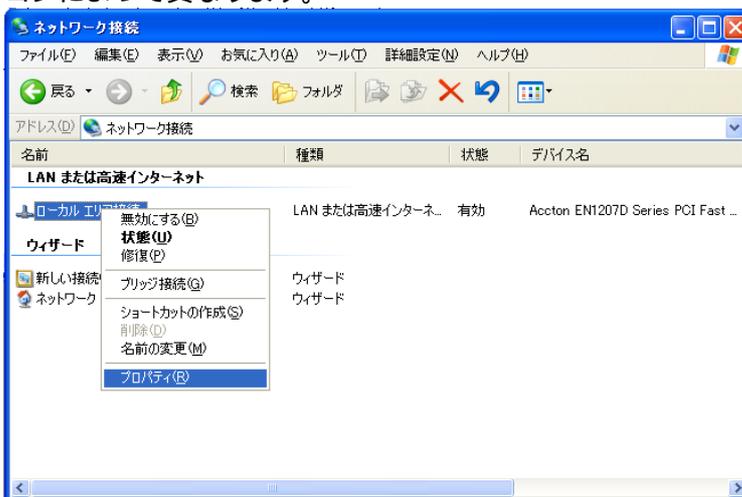
接続に成功すると、Status が “Not connected” から “Connected” に変わります。PortForwarder のウィンドウを隠したいときは、**Hide** ボタンをクリックすると、タスクトレイにアイコンが表示されます。

Automatically のチェック欄にチェックを入れると、接続に成功したときにウィンドウが自動的に最小化され、タスクトレイに収納されます。最小化した PortForwarder を元に戻すには、タスクトレイのアイコンをクリックして「Show」を選択します。

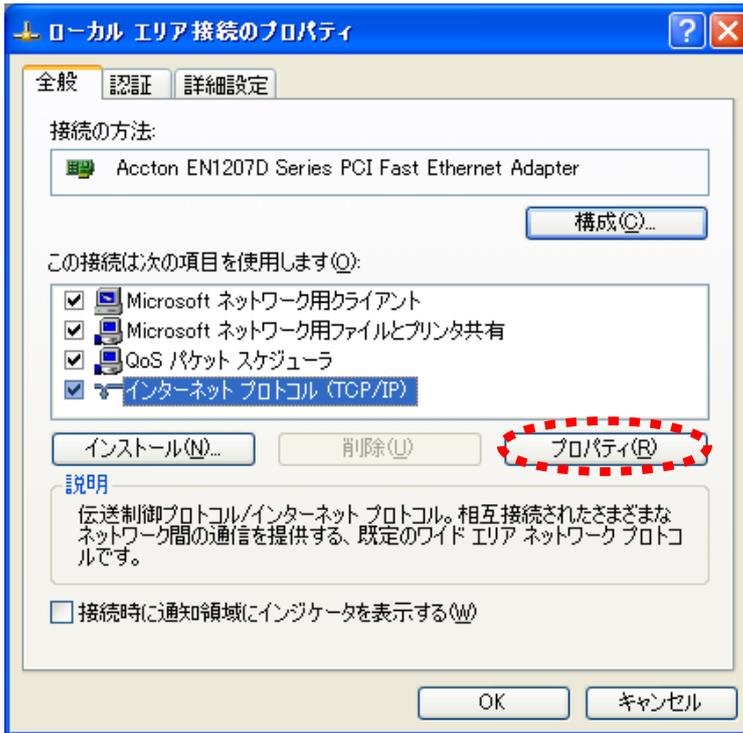
3.2 インターネットプロトコルの設定

Windows の [スタート] メニューから、[設定]-[コントロールパネル] を選択します。次に、コントロールパネルの中で、ネットワーク接続を選択し、ダブルクリックします。

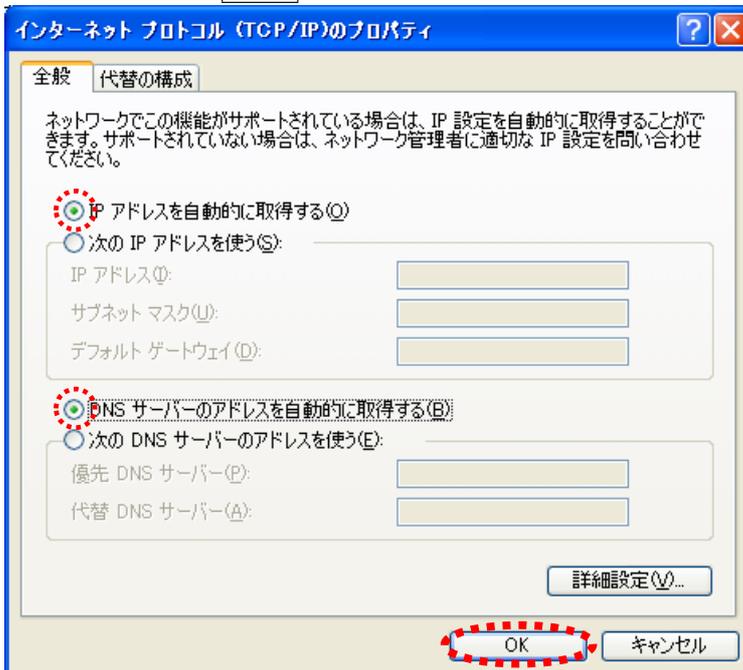
「ローカルエリア接続」を右クリックし、プロパティを選択します。「デバイス名」はお使いのパソコンによって異なります。



「ローカル エリア接続」ウィンドウで、インターネット プロトコル (TCP/IP) を選択し、**プロパティ (R)** をクリックします。



「IP アドレスを自動的に取得する」「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」にそれぞれチェックを入れて、**OK** をクリックします。



3.3 ブラウザの設定

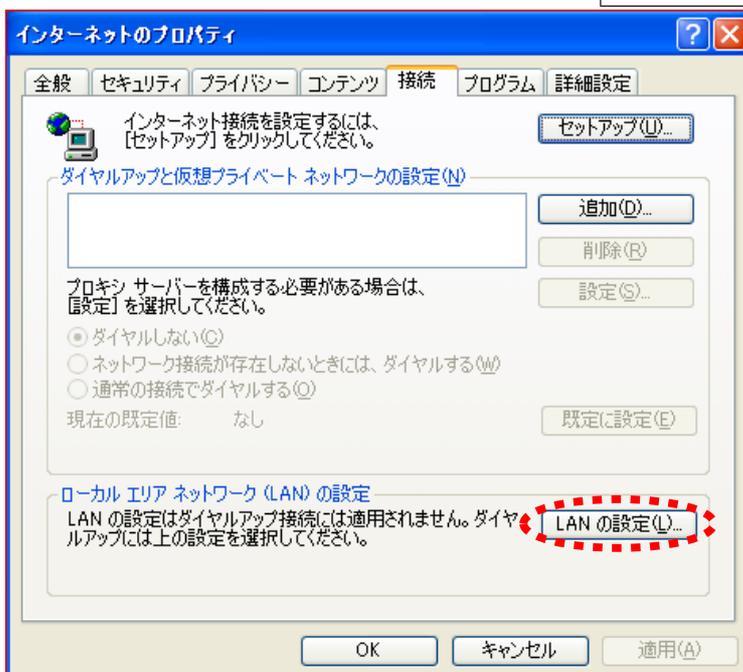
3.3.1 Internet Explorer の場合

Windows の [スタート] メニューから、[設定]-[コントロールパネル] を選択し、[インターネット オプション] をダブルクリックします。

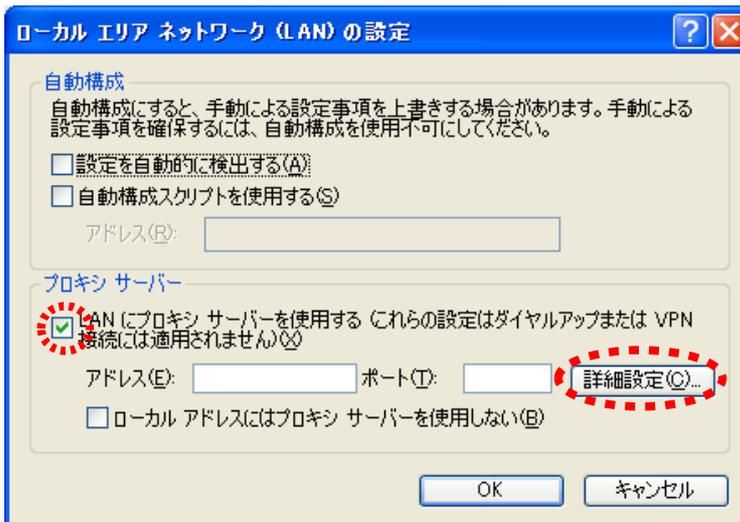
「インターネットのプロパティ」ウィンドウが開きますので、「接続」タブをクリックします。



「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の LAN の設定 (L)... ボタンをクリックします。



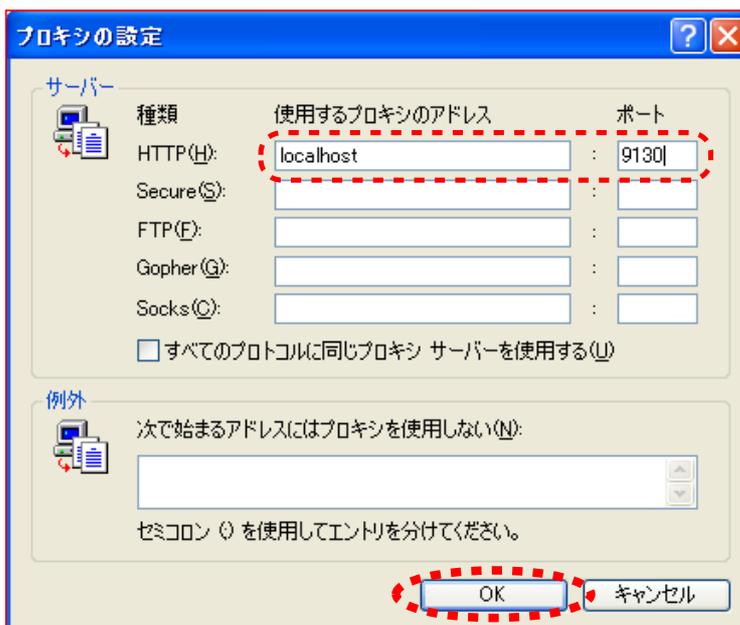
「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」ウィンドウ内の「プロキシ サーバー」で「LAN にプロキシ サーバーを使用する」にチェックし、「詳細設定 (C)...」ボタンをクリックします。



「プロキシの設定」ウィンドウ内の「サーバー」で、“HTTP”欄に使用するプロキシのアドレスとポートを指定します。

使用するプロキシのアドレス: localhost

ポート: 9130



入力したら **OK** ボタンをクリックします。「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」、「インターネットのプロパティ」ウィンドウでも続いて **OK** ボタンをクリックし、「コントロールパネル」を閉じます。

3.3.2 Firefox の場合

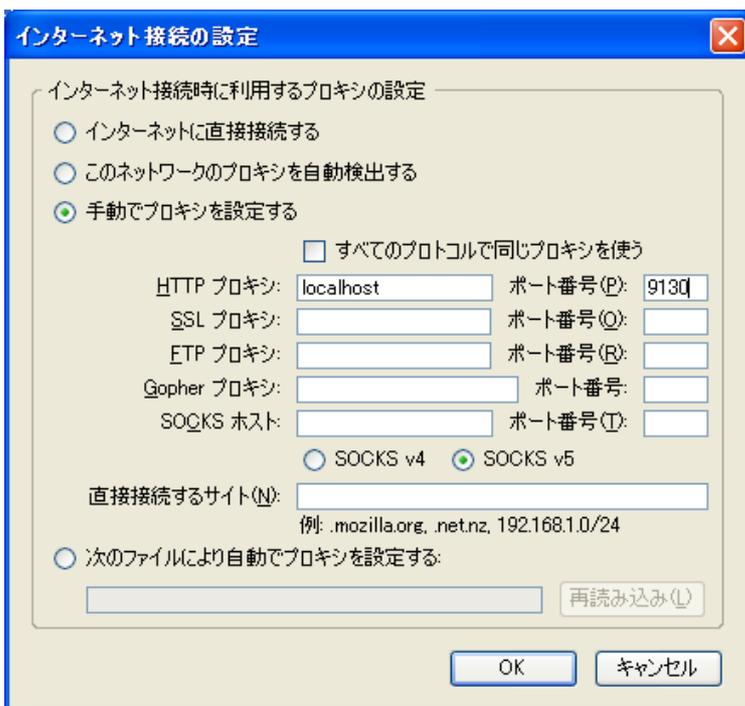
メニューバーの [ツール] から [オプション] を選びます。



「オプション」ウィンドウで、「全般」欄の「接続設定」を選びます。「手動でプロキシを設定する」にチェックを入れ、プロキシ設定情報を入力します。

HTTP プロキシ: localhost

ポート: 9130



OK ボタンをクリックします。

3.4 接続と終了

SSH の認証サーバに接続した状態で、Web ブラウザを立ち上げると、インターネットに接続できます。

利用後は PortForwarder も終了させます。Exit ボタンをクリックするか、あるいは、アイコントレイにある場合には、右クリックして“Exit”をクリックしてください。以下のウィンドウが表示されますので、はい(Y)をクリックしてください。



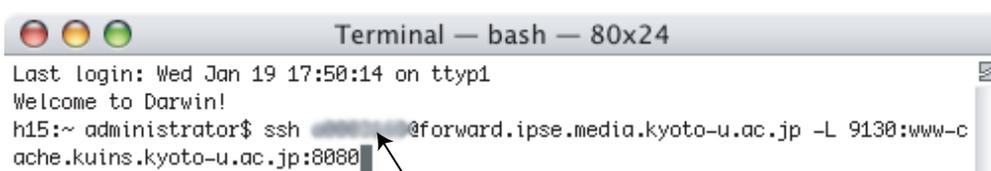
3.5 Macintosh の場合

3.5.1 MacOS X の場合

ssh での接続 MacOS X の場合、OS 標準で SSH が利用可能となっています。まず、“Terminal”で、

```
ssh aXXXXXXX@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp  
-L 9130:www-cache.kuins.kyoto-u.ac.jp:8080
```

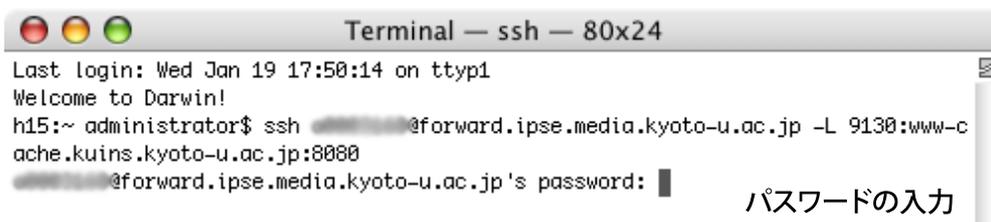
と入力します (実際には 1 行。aXXXXXXX は、学術情報メディアセンター教育計算機システムのアカウント)。



```
Terminal — bash — 80x24  
Last login: Wed Jan 19 17:50:14 on ttty1  
Welcome to Darwin!  
h15:~ administrator$ ssh [redacted]@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp -L 9130:www-cache.kuins.kyoto-u.ac.jp:8080
```

メディアセンターのアカウント

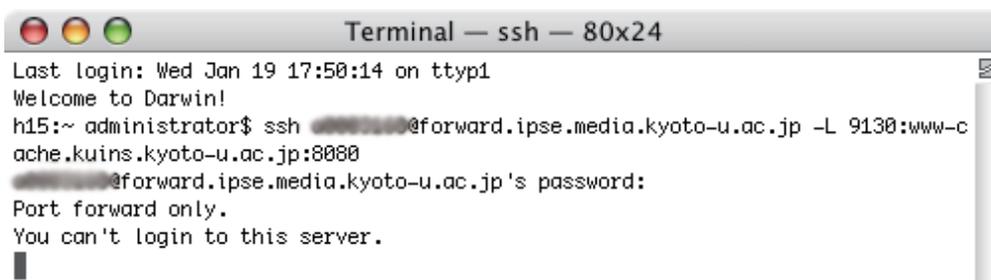
次に、パスワードを入力します。



```
Terminal — ssh — 80x24  
Last login: Wed Jan 19 17:50:14 on ttty1  
Welcome to Darwin!  
h15:~ administrator$ ssh [redacted]@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp -L 9130:www-cache.kuins.kyoto-u.ac.jp:8080  
[redacted]@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp's password: █
```

パスワードの入力

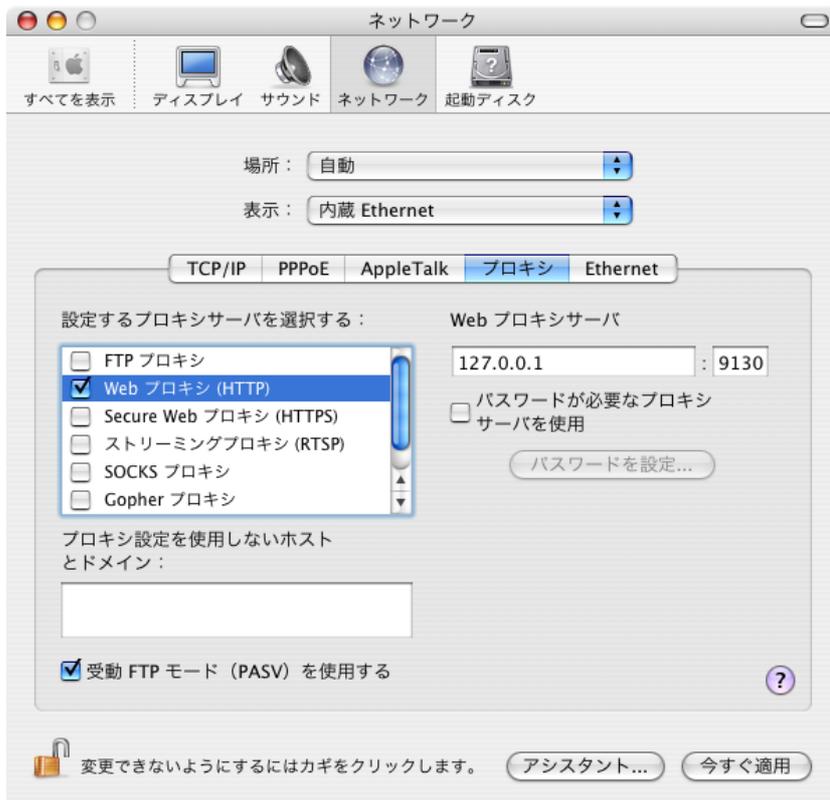
認証が成功すると下の画面のようになりますので、情報コンセントの利用が終わるまでこのままにしておきます。



```
Terminal — ssh — 80x24  
Last login: Wed Jan 19 17:50:14 on ttty1  
Welcome to Darwin!  
h15:~ administrator$ ssh [redacted]@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp -L 9130:www-cache.kuins.kyoto-u.ac.jp:8080  
[redacted]@forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp's password:  
Port forward only.  
You can't login to this server.  
█
```

プロキシサーバの設定 「アップルメニュー」から「システム環境設定」を選択します。「システム環境設定」画面で、ツールバーの「ネットワーク」ボタンをクリックします。「表示:」から「内蔵 Ethernet」を選択します (環境によって異なる場合もあります)。

「Web プロキシ (HTTP)」にチェックを入れ、Web プロキシサーバ欄に、“127.0.0.1 : 9130” と入力します。そして「今すぐ適用」をクリックします。



その他 お使いのブラウザによっては、ブラウザ側でもプロキシの設定が必要となる場合があります。

利用を終えるときには、“Terminal” を終了させます。

3.5.2 MacOS 9.x 以前の場合

MacOS 9.x 以前の場合は、MacSSH などを利用します。MacSSH は、

http://pro.wanadoo.fr/chombier/MacSSH/SSH_info.html

からダウンロードできますので、予めパソコンにインストールしておきます (CD-ROM にも収められています)。設定については、別紙 (「MacSSH(MacOS 9.x 以前) を用いたトンネリングの方法」) を参考にしてください。